

栃木県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会

～ 県内クラブと連絡協議会の自立を目指して ～

1 概要

■加 盟 料 … なし

■会 議 事 業 … ○第1回(6月)… 総会

内容：総会後にグループディスカッション

(平成24年度テーマ「効果的な事業の企画・運営について」)

○第2回(9月頃)… 県内クラブ視察及び情報交換

内容：午前：クラブの取組み発表及びクラブ活動見学、午後：グループディスカッション

(平成24年度テーマ「各クラブの未来像について」)

○第3回(12月以降)… 「クラブマネジャー養成講習会[スキルアップセミナー]」

(とちぎ広域スポーツセンター主催)との併催

内容：午前：クラブマネジャー養成講習会、午後：グループ別ワークショップ

(平成24年度：アイデアの出し方、コミュニケーションの取り方の勉強)

◆会場使用料：無料(県教育委員会名で申し込むため減免)

◆参加費：無料

■交流会事業 … 内容：県内クラブの交流会(年1回)

◆参加費：1クラブ当り1,000円(平成24年度：50,000円)

◆その他：toto助成金(広域スポーツセンター指導者派遣等事業)

(平成24年度：60,000円)

※平成25年度は、当該toto助成事業が廃止となったため、1クラブ当り1,000円の参加費+クラブからの協賛金(1口：1,000円)を募る予定。

2 設立までの経緯

栃木県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会は、県内クラブの関係者が一堂に会し、クラブ運営上の問題・課題等について協議するとともに、クラブ間の連携・協力体制を図ることを目的に、平成21年6月7日に発足しました。

とちぎ広域スポーツセンターと県体育協会の協力もあり、設立当初から県内全てのクラブに加盟していただいております。(平成25年4月現在で50クラブ、創設準備中2クラブが加盟)

栃木県は地理的な条件が良いこともあり、本県連絡協議会には毎回多数のクラブに参加いただき、有意義な情報交換を重ねています。このことから、栃木県の特徴としては「県内クラブのまとまりの良さ」が挙げられるのではと考えています。

3 連絡協議会の活動内容

本県連絡協議会では、年3回の会議事業を行っています。(上記1参照)

各会議は、クラブ関係者であればどなたでも、何人でも参加することができるように設定しているため、クラブ代表者の方がクラブ運営の後継者となる方を連れて参加されるケースもよく見受けられ、次世代のクラブマネジャー育成の場としての役割も果たしているように思います。

また、各会議で設けている情報交換の場では、参加者がその中から新しい発見や課題解決のためのヒントを得ており、欠かすことのできない機会になっています。



4 交流会の開催

本県連絡協議会の主要事業として、年1回の交流会を実施しています。これは、県内を県北・県央・県南の3地区に分け、各地区の持ち回りにより県内クラブのネットワーク構築のため開催するもので、昨年度（平成24年度）で7回目の開催となりました。

内容としては、担当地区のクラブがスポーツ・レクリエーション種目のプログラムを提供して、参加者同士がお互い汗を流して交流を深めるほか、担当地区のクラブの活動紹介コーナーを設けるなど、参加クラブにとっては研修のひとつにもなっています。

また、この交流会には、クラブ関係者以外の一般の方が自由に参加できるようにして、県民に広く総合型クラブへの興味・関心を持っていただけるよう心がけています。



5 今後の展望

今年で、本県連絡協議会も節目となる設立5年目を迎えました。発足当初の加盟34クラブから、現在では50を超えるクラブを束ねる団体として、今後さらに事業の充実が期待されるものと責任を感じています。

その役割を果たしていく上で、将来的には自己財源の確保や事務局体制の整備等、連絡協議会の自立を目指したいと考えています。

本県連絡協議会は、言わば県内全クラブの集合体であり、その自立のためには県内個々のクラブの自立がなくてはなりません。

今後、本県連絡協議会として県内クラブの自立を促すため、より一層事業の充実を図り、県内クラブ同士の結束を固めるとともに、とちぎ広域スポーツセンター及び県体育協会との連携のもと、協議会自立に向けた組織づくりを進めたいと思います。

本間 秀雄（栃木県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会会長）

6 連絡先

栃木県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会事務局

〒320-8501 栃木県宇都宮市埴田1-1-20 栃木県教育委員会事務局スポーツ振興課内

とちぎ広域スポーツセンター 気付

TEL：028-623-3416 FAX：028-623-3411